

基調講演

## 国際的な規制・会計動向と金融機関 ERM への影響

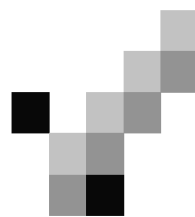
金融庁監督局保険課長 白川 俊介 氏

【酒井】 それでは、基調講演に移らせていただきたいと存じます。基調講演は、金融庁監督局保険課長の白川俊介様に、「国際的な規制・会計動向と金融機関 ERM への影響」と題しまして、お話をいただきたいと存じます。白川様のご略歴をご紹介します。白川様は現在、金融庁監督局保険課長であります。1986年東京大学法学部を卒業後、同年大蔵省にご入省されました。90年には、米国コロンビア大学院修士課程をご修了されています。その後、金融監督庁監督部保険監督課課長補佐、金融担当大臣秘書官、財務省理財局で国債企画官、財政投融资企画官、計画官をご歴任されました。さらに、金融庁総務企画局国際室長を経て、2010年7月よりご現職にあられます。共著には『バーゼルⅡと銀行監督』等がおありになられます。それでは、白川様、よろしくお願ひ申し上げます。

【白川】 ご紹介ありがとうございました。改めまして、金融庁監督局保険課長の白川と申します。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。まず、日本保険・年金リスク学会がかくも盛大なフォーラムを開催されましたことを、心よりお祝ひ、お喜び申し上げたいと思います。私のような者がこのような盛大な場で基調講演をさせていただくということは非常に身に余ることかとは思ったのですが、私どもの保険監督行政においても非常に大事なテーマであるということをお考えまして、恥ずかしながらこの

場に来させていただいたということでございます。

日本保険・年金リスク学会(JARIP)主催フォーラム  
「ソルベンシーⅡと保険会社のERM」



## 国際的な規制・会計動向と金融機関ERMへの影響

2011年3月11日  
金融庁監督局保険課長 白川 俊介

本日は、私からは、国際的な規制会計動向が金融機関、なかんずく保険会社のリスク管理に与える影響について、まずは概括的なお話をさせていただきたいと思っておりますので、むしろそれをきっかけにして、この後のさまざまな講演やパネルディスカッションで、より深く金融機関保険 ERM の問題について議論が深まっていくことを強く期待しておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

### 目次

#### I. 国際的な動き

1. 保険負債の時価会計に向けた動き
2. 欧州ソルベンシーⅡの動向
3. ソルベンシーⅡの同等性評価
4. IAISIによるコムフレーム策定

#### II. 我が国の対応

5. 国際会計基準への対応
6. ソルベンシー規制の短期的見直し
7. 連結財務健全性基準の導入
8. フィールドテストの実施
9. 保険検査マニュアルの改定とERM

#### III. 今後の課題

10. 経済価値ベースの枠組み作りに向けて